



## 優良職員表彰

愛知県千種警察署

交通課事故捜査係 巡査部長 今井 順二 様  
名古屋市千種消防署

消防第一課 主査 消防司令 近藤 新悟 様



## ご挨拶

### ◆愛知県千種警察署 署長 宇佐美 孝一 様



千種ロータリークラブの皆様方には、警察業務の各般にわたりご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、千種区内における昨年の刑法犯認知件数は、前年と比べ僅かながらの減少でございましたが、区民の皆様身近な犯罪である住宅対象侵入盗等につきましては2割弱を減少させ、犯罪の減少傾向を維持することができました。これは、皆様方をはじめ、多くの方々から多大なご支援をいただき、犯罪抑止に取り組んだ結果であります。

しかしながら、交通死亡事故につきましては、昨年中は4名の方の尊い命が奪われるという悲しい結果となっております。

千種警察署では本年も、「暴力団の壊滅」。「交通死亡事故の抑止、県下的にはU年連続全国ファーストワンである住宅対象侵入盗をはじめとした、重要かつ身近で発生する「犯罪の抑止」を三本柱に、悪に対する対決姿勢を堅持し、区民の皆様方の安心感の向上に努めてまいりますので、引き続き皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### ◆愛知県千種警察署

交通課 事故捜査係 巡査部長 今井 順二 様



本日は、栄えある優良職員表彰を頂き、誠にありがとうございます。

私は、拝命から現在に至るまで、その殆どを交通警察官として、主に事故捜査に従事してまいりました。一瞬にして尊い命が奪われてしまった死亡事故や命は取り留めたもの

の、重大な後遺症が残る悲惨な事故を多数目の当たりしてまいりました。

こうした交通事故は、加害者や被害者のみならず、そのご家族などの関係者にも深い悲しみを与え、不幸にしています。

愛知県警では「暴力団の壊滅」「交通死亡事故の抑止」「犯罪の抑止」を最重要課題として取り組んでおりますが、私は、特に事故捜査に携わる者として、『交通死亡事故の抑止』のに全力で取り組んでまいりたいと考えております。

交迎事故防止や犯罪抑止等の警察活動は、地域の皆様の協力なしで行うことは出来ません。

今後も、皆様のご支援をいただき、「安心」して暮らせる「安全」な千種区を確立させていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

本日は、誠にありがとうございました。

### ◆名古屋市千種消防署 副署長 村瀬 功 様



名古屋千種ロータリークラブの皆様には、日頃から消防・防災行政にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

只今は、当署の職員に栄えある表彰をいただき、心より感謝を申し上げます。

さて、昨年の火災の発生状況ですが、件数は、区内・市内とも減少しておりますが、残念なことに、区内で一人、市内で24人の死者が発生しました。そのほとんどが高齢者や体の不自由な方であったことから、住宅用火災警報器の設置による火災の早期発見と、地域・ご近所での災害弱者を見守る体制の構築が重要と考えております。

また、火災の原因ですが、29年間「放火」が1位であった者が、昨年は1位が「タバコ」2位が「放火」となりました。

一方、救急車の出動は、前年比3%増と、年々増加の傾向にあり、高齢化や核家族化に伴う救急需要の増加が、ますます続くと予想されています。

このような状況において、名古屋駅周辺の救急需要に対応するため、本年の4月に向け、42隊目の救急隊を整備しているところですが、救急車の適正利用についても、市民の皆様のご理解を得るよう、啓発を進めていく必要があると考えています。

次に防災に関してですが、この地域では、高い確率で「南海トラフ巨大地震」の発生が予想され、大規模地震災害への備えが、喫緊の課題となっております。

千種区では、平成29年度、高齢者などの自宅に於いて、家具の固定を行う「家具転倒防止ボランティア」の事業を開始し、13名が「家具転倒防止ボランティア」として認定され、4月から本格的に実施する体制を整備いたしました。

消防署といたしましては、これらの制度を活用するなどし、家具の固定や食料・飲料水の備蓄など「自助力向上」を促すとともに、自主防災訓練の積極的な実施などにより、安全で安心な千種区となるよう、職員が一丸となり取り組む所存でございますので、引き続きのご支援・ご協力をお願いします。

結びに名古屋千種ロータリークラブ様の益々のご発展を祈念申しあげ、挨拶とさせていただきます。

◆名古屋市千種消防署

消防第一課 主査 消防司令 近藤 新悟 様



本日は、「優良職員表彰」という名誉ある素晴らしい表彰をいただき、ありがとうございます。心より深くお礼を申し上げます。

さて、私は消防官に採用されてから今年で23年になります。これまで警防業務、予防業務、防災業務に携わりましたが、中でも市役所において地域の防災対策に係る業務を長年行ってまいりました。

平成7年の阪神・淡路大震災、平成23年の東日本大震災などの大災害の教訓を踏まえ、名古屋市の防災対策の向上を図るべく日々職務に励んでいたことは、今でも自分の中で大きな財産として残っております。

特に、阪神・淡路大震災において、地元の企業が住民の方々と連携して初期消火や人命救助を行い、被害の軽減を図ることができた事例があったことから、これを教訓として、地域と地域内の事業所との支援協力体制の確立を図るため、「地域防災協力事業所表示制度」を立ち上げました。そして、企業や事業所の駐車場などの敷地を地域の一時的な避難場所として提供していただく、工場などで使用している工具を救助用資器材として提供していただくなどの取組みを進めてまいりました。

皆様ご存じのとおり、この地域では「南海トラフ地震」の発生が危惧されています。こうした災害の被害を減らすためには、地域、企業、行政が日頃から連携していくことが大切です。

私としましても、本日の受賞を励みに、地域の防災対策の推進、そして火災、救急、救助に対して、微力ながら全力で取り組んでまいりたいと思います。

本日は誠にありがとうございました。

2018-19年度 地区委員委嘱状伝達式

池森由幸君 / 公共イメージ向上委員会 委員長  
地区10年史編纂委員会 副委員長  
危機管理委員会 委員  
足立一郎君 / インターアクト委員会 委員



25RC 社会奉仕事業

「東山動物園ペイントプロジェクト」報告

開催：2018年3月4日（日）9：30～11：30

東山動物園の老朽化した休憩用ベンチの塗装修繕作業を、一般公募で集まって頂いた13組の親子と千種RCロータリアン14名と一緒に行いました。

事前に、三好塗装様に下準備の塗装して頂きました。ありがとうございました。

東山総合公園より感謝状を頂きました



当日の様子はまた改めてウィークリーで報告させていただきます。

ニコボックス

池森 由幸

東山動物園ペイントプロジェクト参加メンバー

3月4日（日）東山動物園ペイントプロジェクト賑やかに無事終了しました。

公募親子13組、ロータリアン14名が参加。昼食を浜木綿で楽しみました。参加者全員からニコボックスへ寄付致します。

今後も地域社会への奉仕に努めましょう。

渡邊 源市

愛知県千種警察署、名古屋市千種消防署の皆様、ようこそお越し下さいました。表彰させていただき今井様、近藤様おめでとうございます。

碓氷 美佳

会員誕生日お祝い

林 永芳

ご夫人誕生日お祝い

足立 一郎

萩原喜代子

長谷川 亨

伊藤 健文

河合 隆史

小林 英毅

小山 雅弘

牧野登志子

柵木 充明

太田 和孝

大谷 恩

志水ひろみ

鈴木 理之

舎人 経昭

和田 正敏

余語 秀陽

優良職員の皆様、

今後とも活躍下さい

20件 合計 51,500円



◇ガバナーメッセージ

第2760地区 ガバナー 神野 重行

雪解け水の冷たさはまだしばらく続きますが、当地では日本海側のような大雪はないままこの冬を乗り切れそうです。

私は先月から地区内ローターアクトクラブの公式訪問を始めました。現在まだ3クラブですが、普段通りの例会に参加させていただき、ローターアクターの皆さんと例会を楽しませていただいています。

今年はローターアクトクラブが誕生して50周年。ちょうど、今月12日からの1週間が「ローターアクト週間」です。ただ現在、我が国のローターアクトクラブは当地区だけでなく、大変難しい状況にあることは皆さんご存知のことと思います。その理由の大きなものが18歳から30歳までという年齢枠があることでしょう。実際、大学1年生や社会人1年生の18歳で入会する人は少なく、ローターアクターの在籍年数が3~4年という短いものになっている人が多いようです。またその活動内容にも課題があるように思います。その一方、諸外国ではローターアクターの奉仕活動が盛んで、世界で29万人のローターアクターが、ロータリークラブの提唱・協力のもと、知識や技術を高め、それぞれの地域で物質的あるいは社会的ニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて、世界の人々のあいだにより良い信頼関係を築いていく活動を推進しています。日本では高等学校を中心に活発に活動しているインターアクトクラブとの連続性が難しくなっていますが、私はロータリークラブとの関係強化ができれば明るい展望も開けることができると思っています。今、ローターアクターにその働きかけを行っています。是非、ロータリアンの私たちも、もっとローターアクターの若い力と組んで、自分たちの奉仕活動をより楽しく大きいものにしていきたいものです。そしてそのために、ローターアクトクラブの例会に顔を出して、今まで以上に交流・親睦を図っていただくことを願います。

ところでもうひとつ、今月は「水と衛生月間」です。我が地区でも地区国際奉仕委員会やクラブの幾つか、地区補助金やグローバル補助金を活用して水と衛生問題に取り組んでいただいていることに対し、厚くお礼申し上げます。地区でも、秋のWFF（ワールド・フード・ふれあいフェスタ）で、会員や市民の皆さんからいただいた浄財の中から、毎年東南アジアの各国に開発資金を贈っていますが、今年は6月にフィリピンの水道事業支援に300万円を贈ることにしています。これは子供たちへの文房具などを届ける教育支援と合わせて実施しますが、このほかにも昨年末にはラオスに国際奉仕・社会奉仕委員会と地区内クラブの皆さんで水道敷設事業と植樹に行ってくださいました。ロータリーのネットワークを生かした、こういう取り組みは今後もっと活発になると思いますが、そのために地区国際奉仕委員会や財団委員会が力を貸してくれます。まだこれからというクラブの皆さんは、是非そんな奉仕活動を目指して勉強していただければ幸いです。

美味しい雪解け水が飲める我々の幸せを、世界の人々に広めるべく力を発揮しようではありませんか！

<RI日本事務局 財団室 NEWS より>

お知らせ

2018-19 年度会長テーマ

「インスピレーションになろう」

国際協議会（米国 サンディエゴ）にて、国際ロータリーの次年度会長バリー・ラシン氏（バハマ、イーストナッソー・ロータリークラブ所属）が次期地区ガバナーに向けて、2018-19 年度テーマ「インスピレーションになろう」を発表し、会員や地域の人びとへのインスピレーションとなって、次世代のために持続可能な活動を行うよう呼びかけました。

「何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションを、クラブやほかのロータリアンに与えてください。自分よりも長く、後世にも生き続けるものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出していただきたいのです」



インスピレーションになろう

国際ロータリー-第2760地区

「2018-19 年度地区研修・協議会」開催のご案内

2018~19年度地区研修・協議会が、4月15日（日）名古屋昭和RCのホストにて下記の通り開催されることとなりました。出席義務者の皆様におかれましては、ご出席賜りますようお願い申し上げます。本年の分科会は2部制となり各委員会の研修を深めて頂く会となっております。また第1分科会では第2ゾーンARC第2750地区バスターガバナー水野功様を講師に迎える分科会となっております。

【日 時】 2018年4月15日（日）

受付 11:00 ~ 12:50

（友愛の広場 11:45 ~ 12:55（昼食））

会議 13:00 ~ 16:30

【場 所】 ホテルナゴヤキャッスル

【登録料】 12,000円

次回例会 平成30年 3月20日（火）12:30 城山八幡宮  
職場例会（昭和塾堂）